

令和2年度 第2回国有林モニターアンケート調査結果

1. 目的

本調査は、国有林モニターの方を対象に、国有林に関する関心、意見、要望を伺い、国有林野の管理経営やモニター活動の参考にすることを目的とする。

2. 調査期間

令和3年3月10日～令和3年3月24日

3. 調査対象

九州森林管理局の全国有林モニター64名

4. 調査方法

郵送回収、もしくは九州森林管理局ホームページの回答フォームによる

5. アンケート回答者数

43名（回答率65%）

※年齢別内訳

年代	人数	比率（%）
20代	0	0
30代	2	5
40代	5	12
50代	15	35
60代以上	19	44
未記入	2	5
計	43	100

※県別内訳

年代	人数	比率（%）
福岡県	17	40
佐賀県	6	14
長崎県	4	9
熊本県	4	9
大分県	4	9
宮崎県	2	5
鹿児島県	3	7
沖縄県	1	2
未記入	2	5
計	43	100

6. アンケート結果の概要

① 森林のレクリエーション利用について

森林でのレクリエーション利用目的（問Ⅰ-1）としては「森林浴、ハイキング」、「ウォーキング、トレイル、登山」、「動植物や自然の観察」をしたいとの回答が多かった。森林レクリエーションの機会を増やしたいか（問Ⅰ-2）では「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の増やしたいという意見が98%と高い割合となった。また、森林に出かけたときの不満（問Ⅰ-3）では「公衆トイレが汚い、または使用不可だった」が群を抜いて多かった。

「レクリエーションの森」の認知（問Ⅰ-4）については「モニターになる前から知っていた」と答えた割合が19%、「日本美しい森 お薦め国有林」の認知（問Ⅰ-6）については「モニターになる前から知っていた」と答えた割合が12%といずれも低い値となった。また、「レクリエーションの森」を訪れたことがあるか（問Ⅰ-8）の問いには53%が訪れたことはないという回答となった。一方、（問Ⅰ-8）で訪れたことがあると答えた方が訪れてどのように感じたか（問Ⅰ-9：選択肢B）ではほとんどの方が訪れてよかったと回答している。「レクリエーションの森」に関してどのような情報を知りたいか（問Ⅰ-9）については「イベント情報」と「季節の花や植物の見ごろの情報」との回答が多かった。

② 森林の保護について

「世界自然遺産」に関する問い（問Ⅱ－１）では「屋久島」が世界遺産であることを知っているとした割合は高かったが「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が候補地となっていることを知っているとした割合は低かった。また、日本にある４か所の「世界自然遺産」の陸域面積の９割以上が国有林であること（問Ⅱ－２）をモニターになる前から知っているとした割合は１９％だった。「保護林」の認知（問Ⅱ－３）は「モニターになる前から知っていた」との回答割合は４０％となった。九州の世界自然遺産内の国有林や「保護林」の管理（問Ⅱ－５）については「貴重な森林生態系を厳格に保護する区域と、保護を図りつつ森林に親しむことのできる区域に分けて管理すべき」という意見が過半数を占めていた。世界自然遺産や「保護林」を管理するにあたり九州森林管理局や森林管理署に期待する役割（問Ⅱ－６）は「世界自然遺産や「保護林」の自然に親しむ機会の提供」、「登山者などへの利用ルールやマナーの指導及び普及啓発」、「貴重な野生動植物の保護と管理」の３つが多かった。

③ 情報媒体の利用について

普段どのような情報媒体を利用しているか（問Ⅲ－１）の設問に対して最も多かったのは「インターネット」だった。次いで「テレビ」、「新聞」が多かった。普段利用しているSNS（問Ⅲ－２）については「ユーチューブ」が最も多く、続いて「フェイスブック」という回答だった。しかしながら農林水産省と林野庁のSNSについて知っているものはあるか（問Ⅲ－３）では半数以上が「知っているものはない」という回答だった。

④ まとめ

「レクリエーションの森」の認知度は低いという結果であったがレクリエーションの機会を増やしたいと考えている方が多く、特に森林浴や動植物の観察などの自然自体を楽しむレクリエーションに高い関心があることが分かった。また「レクリエーションの森」実際に訪れたことがある方は半数に満たなかったが、訪れたことがある方の９０％近くが訪れてよかったと回答しているため潜在的な魅力は有しているものと思われる。

このことから「レクリエーションの森」の認知の向上と利用を促進するためにソフト面では十分な情報発信が必要であると推察できる。発信は普段使用している情報媒体で最も割合の高かったインターネットを活用し、「イベント情報」や「季節の花や植物の見ごろの情報」など行動の動機となる情報を各局各署のホームページ等で情報発信することが効果的であると考えられる。またハード面では森林に出かけた際の不満として「公衆トイレが汚い、または使用不可だった」という意見が非常に多かったため公衆トイレの整備・管理を進めていく必要があると考える。

「世界自然遺産」や「保護林」の管理については「貴重な森林生態系を厳格に保護する区域と、保護を図りつつ森林に親しむことのできる区域に分けて管理すべき」という意見が過半数を占めていた。さらに九州森林管理局や森林管理署に期待されている役割として「自然に親しむ機会の提供」や「貴重な野生動植物の保護と管理」が多く挙がっていたため、保存地区と保全利用地区に区分して保護・管理するゾーニングによるそれぞれの取り扱いの方針に従い引き続き管理運営していくことが肝要である。

7. 別添資料

アンケート集計結果

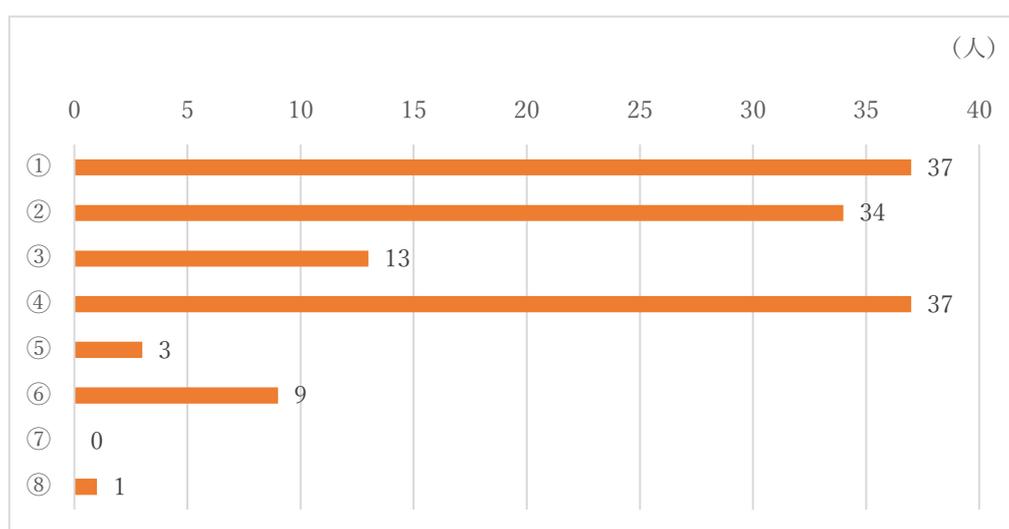
令和2年度 第2回国有林モニターアンケート集計結果

※いただいた回答は、個人情報がかかるものや明らかな誤字脱字を除いて、原文のまま記載しております。

I 森林のレクリエーション利用について

問I-1 森林でのレクリエーションとして、どのようなことをされたいですか。（最大3つまで回答可）

- ① 森林浴、ハイキング
- ② ウォーキング、トレイル、登山
- ③ キャンプ
- ④ 動植物や自然の観察
- ⑤ スキー
- ⑥ 体験学習
- ⑦ ない
- ⑧ その他



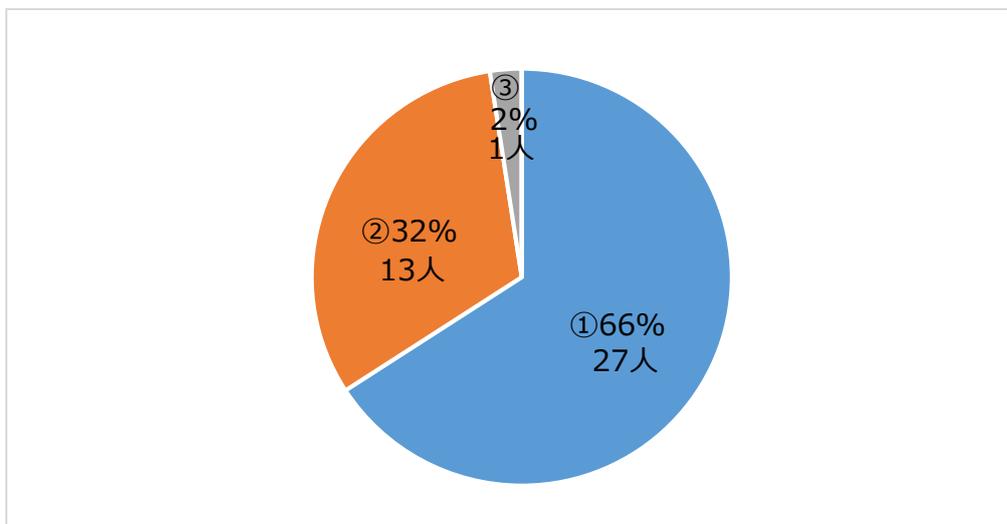
その他

- ・ 案内板を設置してください。

問I-2 あなたは、森林レクリエーションの機会を増やしたいと思われませんか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う

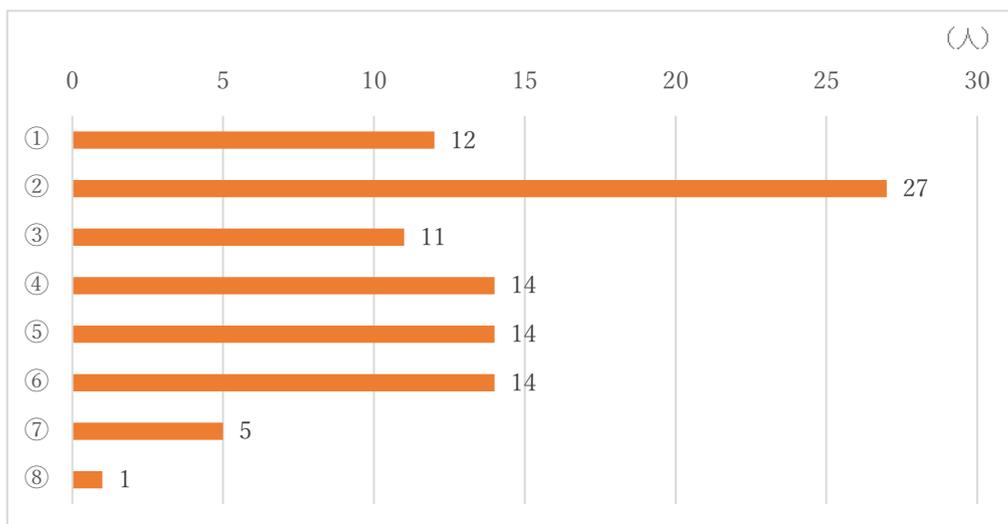
- ③ どちらでもない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない



問 I - 3 あなたは、これまでに、レクリエーションのために森林に出かけたとき、どのような不満をお持ちになったことがありますか。（最大3つまで回答可）

- ① 駐車場が十分でなかった
- ② 公衆トイレが汚い、または使用不可だった
- ③ 案内の看板（場所の説明や道案内など）が不足していた
- ④ 案内の看板（場所の説明や道案内など）の内容が不十分だった
- ⑤ ゴミが散乱していた
- ⑥ 植物などが踏み荒らされていた
- ⑦ 不満を持ったことはない

⑧ その他



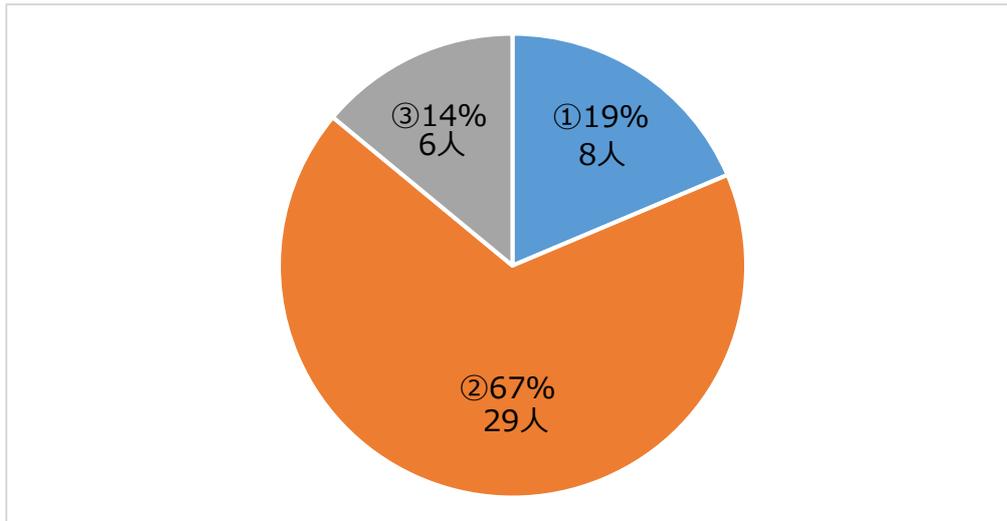
その他

- ・ 50年前に数人で、福岡県雷山にキャンプに行き、背振山に向かう途中で、蛇がいる看板があり、現実に数カ所に腰の高さにいましたが、通路が狭く避けられなく、同行者から「無視して歩け」と言われて恐々通過しました。慣れた方がいない時は怖くて通れなかったのではないのでしょうか。慣れなければいけないのでしょうか、気をつけたいと思いました。
- ・ 4項に重なるかもしれませんが案内が古く字が消えたり更新されず役立たなかった

問 I - 4 国有林では、森林浴や自然観察、野外スポーツなどを楽しんでいただける森林を「レクリエーションの森」に設定し、広く国民のみなさまに提供していますが、「レクリエーションの森」はご存じでしたか。

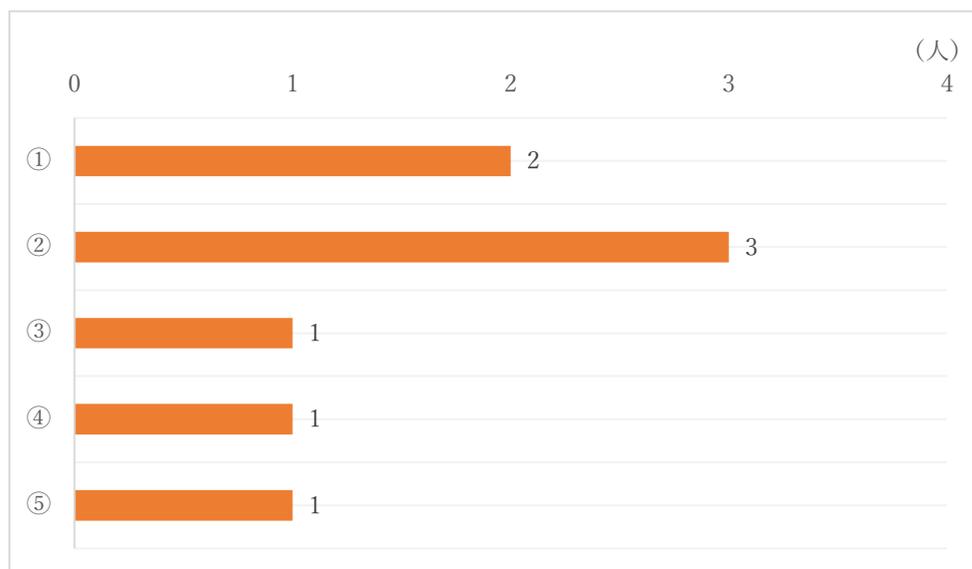
- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った

③ 知らなかった



問 I - 5 問 I - 4 で①と答えた方にお聞きします。どこでお知りになりましたか。

- ① ホームページ
- ② パンフレット
- ③ 現地の看板を見て
- ④ 家族・友人から教えられて
- ⑤ その他

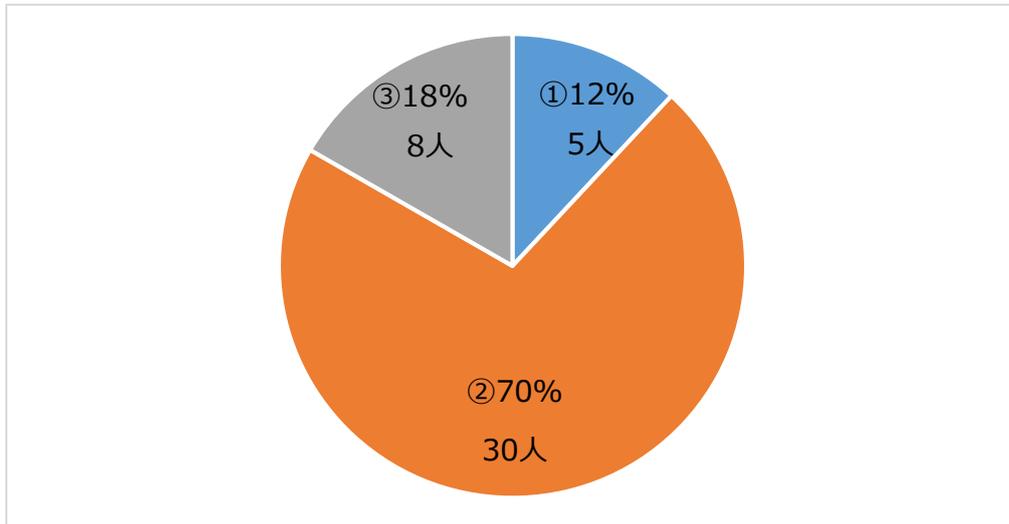


その他

- ・ 以前より興味があり、色々な書物等で知った。

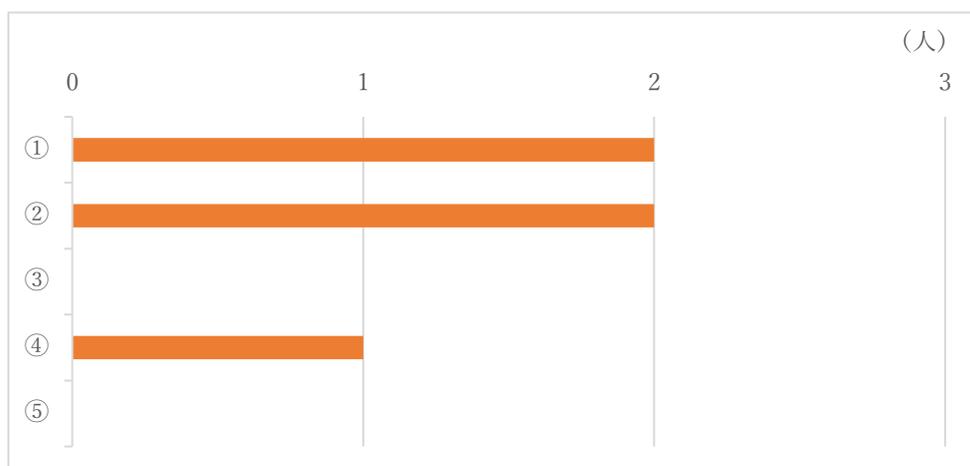
問 I - 6 「レクリエーションの森」の中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を「日本美しい森 お薦め国有林」として選定していますが、ご存じでしたか。

- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った
- ③ 知らなかった



問 I - 7 問 I - 6 で①と答えた方にお聞きします。どこでお知りになりましたか。

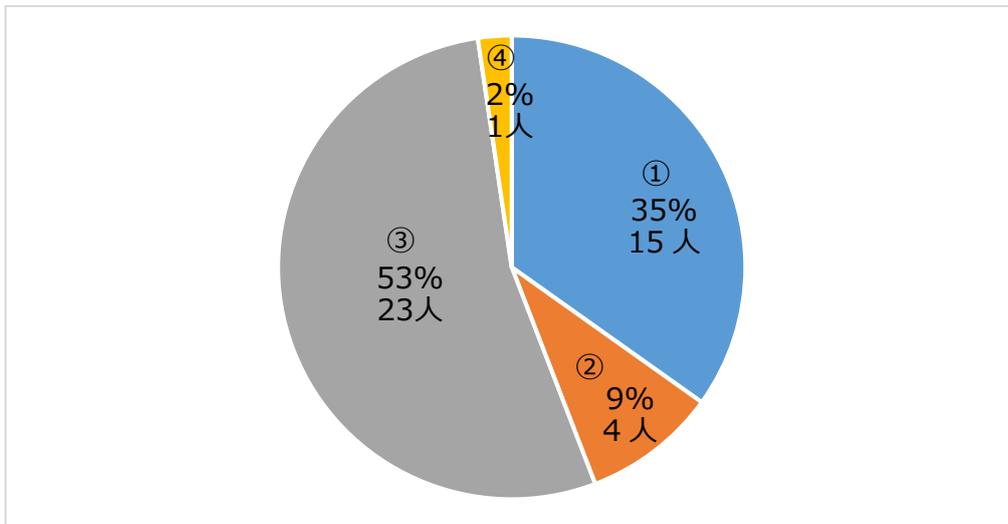
- ① ホームページ
- ② パンフレット
- ③ 現地の看板を見て
- ④ 家族・友人から教えられて
- ⑤ その他



問 I - 8 「レクリエーションの森」に行かれたことはありますか。

- ① モニターになる前から行ったことがある

- ② モニターになってから行ったことがある
- ③ 行ったことはない
- ④ わからない

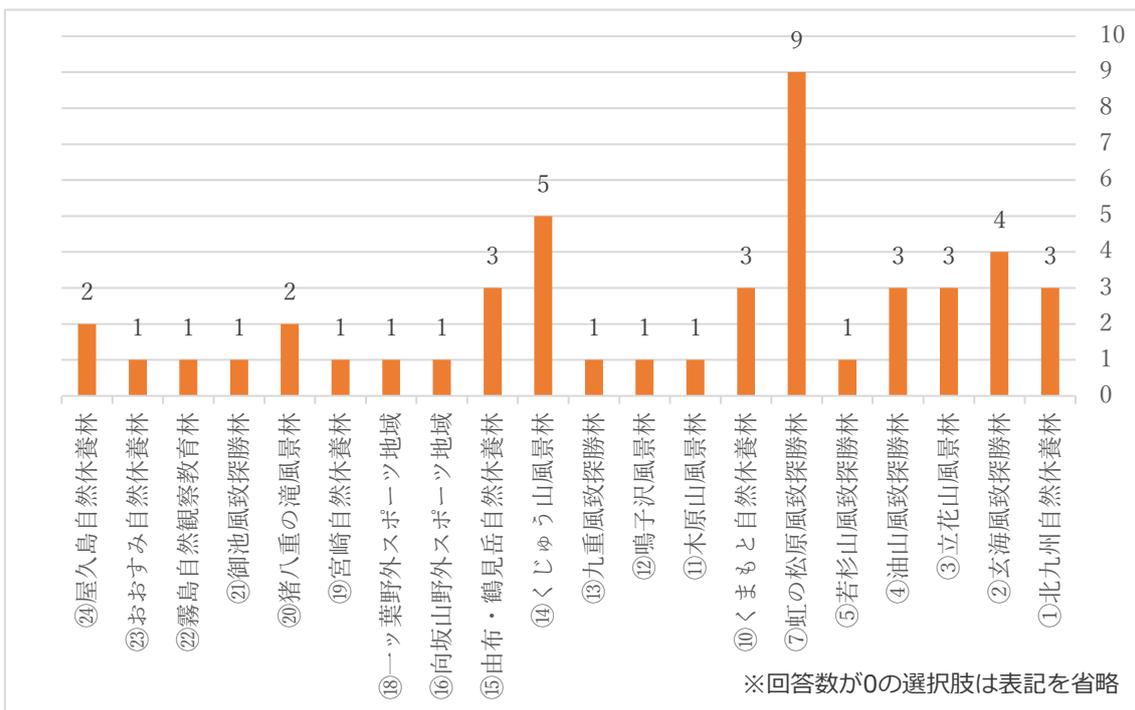


問 I - 9 問 I - 8 で①または②と答えた方にお聞きします。「レクリエーションの森」のパンフレットに一覧を掲載していますが、行かれたことのある「レクリエーションの森」の中から利用頻度の高い場所を3つまで選択肢Aからお選びください。また、その「レクリエーションの森」に行かれてどのように感じたか選択肢Bからお選びいただくとともにその理由もありませんでしたらご記入ください。

※選択肢A

①北九州自然休養林	②玄海風致探勝林	③立花山風景林	④油山風致探勝林
⑤若杉山風致探勝林	⑥安国寺風景林	⑦虹の松原風致探勝林	⑧田代原風致探勝林
⑨有明山風景林	⑩くまもと自然休養林	⑪木原山風景林	⑫鳴子沢風景林
⑬九重風致探勝林	⑭くじゅう山風景林	⑮由布・鶴見岳自然休養林	⑯向坂山野外スポーツ地域
⑰尾鈴風致探勝林	⑱一ツ葉野外スポーツ地域	⑲宮崎自然休養林	⑳猪八重の滝風景林
㉑御池風致探勝林	㉒霧島自然観察教育林	㉓おおすみ自然休養林	㉔屋久島自然休養林
㉕田代浜風景林	㉖千尋の滝風景林	㉗大川の滝風景林	㉘西表自然休養林

 この色がついているレクリエーションの森は「日本美しい森お薦め国有林」として選定されています。



※選択肢B（実際行かれてどうだったか）

- ① とてもよかった
- ② よかった
- ③ どちらともいえない
- ④ 悪かった
- ⑤ とても悪かった

① 北九州自然休養林

- ① とてもよかった
 - ・ 北九州自然休養林は、北九州市民の憩いの場であり、気軽に出かけて自然を感じさせてくれる最高の場所です。駐車場の他、案内板、休憩場所、施設も申し分なく子供から高齢者まで楽しめる場所です。
- ② よかった
 - ・ 道路が整備されており歩きやすく、妻も一緒に楽しめる。
 - ・ 楽しかった。整備されていた。

③ 玄海風致探勝林

- ① とてもよかった
 - ・ ウォーキングで時々利用している。海岸沿いで気持ちよく利用できる。
 - ・ 黒松の管理が良好。
 - ・ 何年も前ですが海岸線と松並木には大感動しました。また行ってみたいです。
- ③ どちらともいえない

④ 若杉山風致探勝林

- ① とてもよかった
 - ・ 登山で何度か訪れた。山頂からの眺めが良く、木製チップの遊歩道を歩くと足元もとても軽やかで心地良い。あとは、なんと言っても巨大な杉達！行った事は無いけど屋久島の森の錯覚すら覚えた。

⑦ 虹の松原風致探勝林

- ① とてもよかった
 - ・ 黒松の管理が良好。
 - ・ ドライブで通るのが最高！クロマツのトンネル。まさしく白砂青松。所々にあるレストランやカフェに立ち寄りたくなる。
 - ・ 年1回は最低でも利用しています。非常にきれいです。
- ② よかった
 - ・ 手入れがきちんとされ綺麗だった
 - ・ 景色良かったです。駐車場がなく、路肩に止めて少し降りただけです。
 - ・ ①唐津市街近くの海岸に約6Kの末の防風林、すばらしいながめでした。又、高潮、暴風雨に対する効果大と思った。

- ③ どちらともいえない

⑩ くまもと自然休養林

- ② よかった
 - ・ ①自宅から近く行きやすい。小学生時代から現在まで行っています。
 - ・ ②歴史が古い。「木」「草」の種類多く四季で葉の変わるもの多い。

- ③花とともに葉の色が紅葉し、目を楽しませてくれる。
- ④緑一杯→目によい。遠望がきれいー酸素一杯、空気がおいしい。
- ・ 夏に菊池溪谷に行ったことがあります。綺麗な川で楽しめました。

⑫ 鳴子沢風景林

- ③ どちらともいえない
 - ・ 現在は、九重夢大吊橋が出来、観光地化しているが、昔の何も無い山の中に滝のある風景が好きだから。

⑬ 九重風致探勝林

- ① とてもよかった
 - ・ ミヤマキリシマは、素晴らしい

⑭ くじゅう山風景林

- ① とてもよかった
 - ・ 景観が素晴らしい
 - ・ いつ行っても心地よく素晴らしい
- ② よかった
 - ・ くじゅうは九州随一の山岳観光地でしょう。壮大な風景と云いい、交通の便、各所に点在する宿泊施設など総合的にレクリエーションには最適と思われます。これからの多くの人気を保持することでしょう。
 - ・ 紅葉が素晴らしかったです。

- ③ どちらともいえない
 - ・ 久住登山の際、通るだけなので、特に感想はない。

⑮ 由布・鶴見岳自然休養林

- ① とてもよかった
 - ・ 景色が絶景
- ⑤ とても悪かった
 - ・ 景観が素晴らしい

⑯ 向坂山野外スポーツ地域

- ② よかった

⑰ 一ツ葉野外スポーツ地域

- ① とてもよかった

⑱ 宮崎自然休養林

- ① とてもよかった
 - ・ 遊歩道が整備されていて、道が平坦でウォーキングに良い。また、川の地形が間近に見られて良い。猿に出会ったり、木の実を拾ったり楽しめた。

⑳ 猪八重の滝風景林

- ① とてもよかった
 - ・ 遊歩道が整備されていて、周囲の景色も素晴らしい。また、さほどの装備もいらず、運動量としても気軽に散策出来てよかった。アカシヨウビン等の鳴き声やいろんなコケ植物を見ることが出来た。
 - ・ 子供会などの自治会の企画などでよく行った。苔や植物などを勉強できた。滝のところで休憩して、リフレッシュできた。

㉑ 御池風致探勝林

- ① とてもよかった
 - ・ 5月の連休の頃行くとなると心よい風で、景色を見るだけでリフレッシュできる。

㉒ 霧島自然観察教育林

- ① とてもよかった

②③ おおすみ自然休養林

① とてもよかった

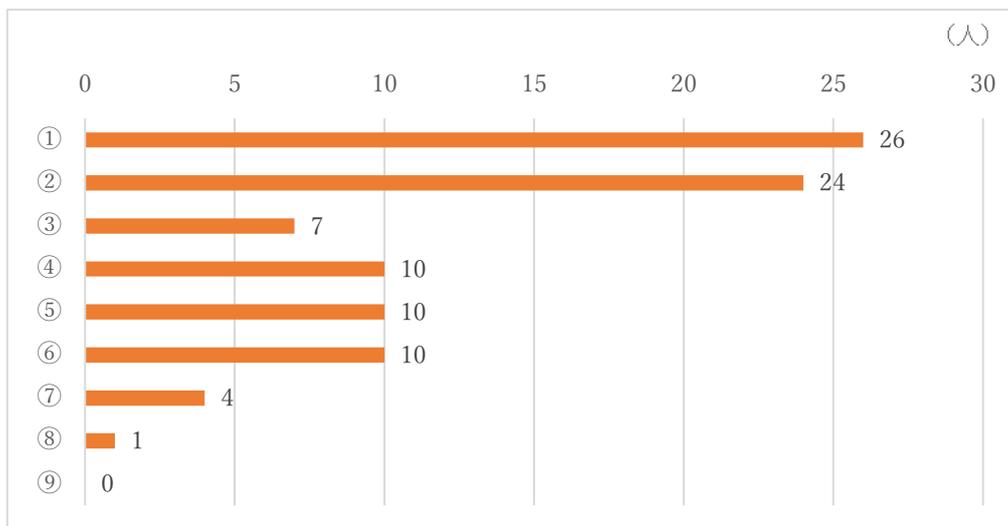
②④ 屋久島自然休養林

① とてもよかった

- ・ 屋久杉ランド等まわり、屋久島の自然と屋久杉の大きさを実感した。世界遺産登録になる前だったので、特に自然の荘厳さを感じた。
- ・ 管理が行き届いており、気持ちよかった。

問Ⅰ－10 「レクリエーションの森」に関して、どのような情報をお知りになりたいですか。（最大3つまで回答可）

- ① イベント情報
- ② 季節の花や植物の見ごろの情報
- ③ アクティビティ（森林浴、登山、キャンプなど）情報
- ④ 駐車場やトイレなどの設備の情報
- ⑤ 交通アクセスや周辺の宿泊施設などの情報
- ⑥ 道路状況などに関する情報
- ⑦ 利用上のマナーや注意点の情報
- ⑧ 特にない
- ⑨ その他

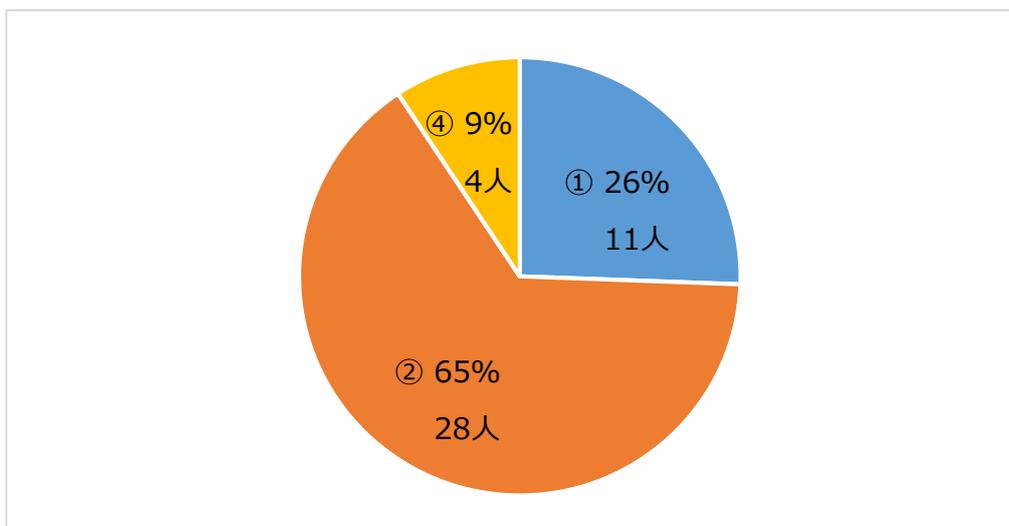


Ⅱ 森林の保護について

問Ⅱ－1 世界自然遺産とは、世界遺産条約で「顕著な普遍的価値」を有すると認められた自然のことで、人類共通の財産として保護し、後世に伝えていくため世界遺産リストに登録されたものであり、九州では「屋久島」が世界自然遺産に登録されています。また、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産の候補地になっていますが、ご存じでしたか。

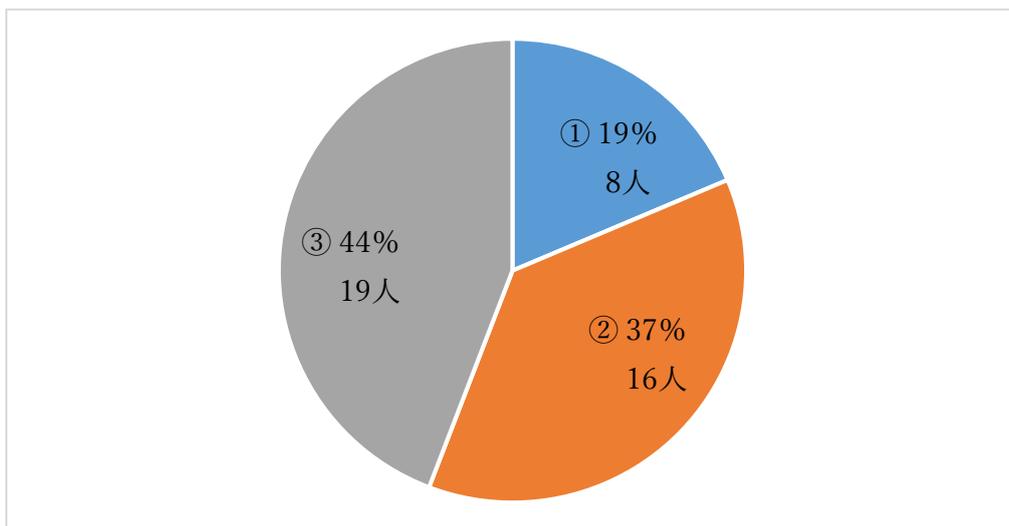
- ① 「屋久島」、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の両方について知っていた
- ② 「屋久島」については知っていた

- ③ 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」については知っていた
- ④ 両方とも知らなかった



問Ⅱ－２ 日本では「屋久島」も含め、「白神山地」、「知床」、「小笠原諸島」の4地域が世界自然遺産に登録されていますが、その陸域面積の合計の9割以上が国有林であることをご存じでしたか。

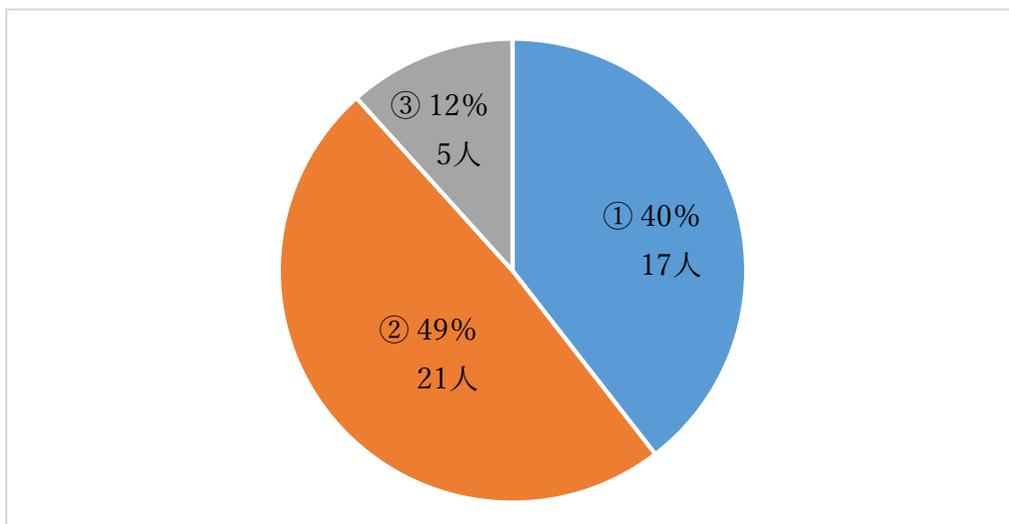
- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った
- ③ 知らなかった



問Ⅱ－３ 九州森林管理局では、国有林内の原生的な天然林などを「保護林」に指定しており、貴重な森林の保護・管理に努めていますが、「保護林」についてご存じでしたか。

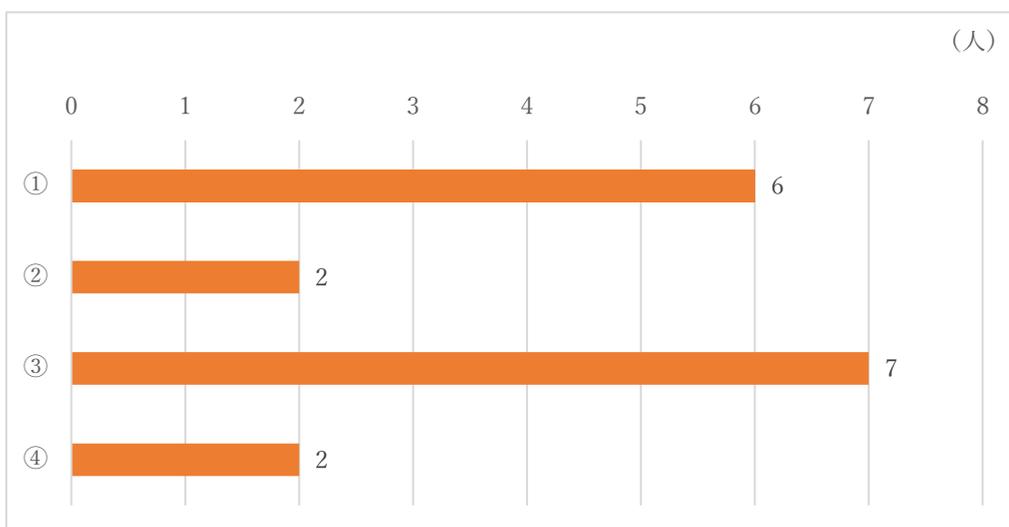
- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った

③ 知らなかった



問Ⅱ-4 問Ⅱ-3で①と答えた方にお聞きします。どこでお知りになりましたか。

- ① パンフレット
- ② ホームページ
- ③ 現地で（看板などを見て）
- ④ その他



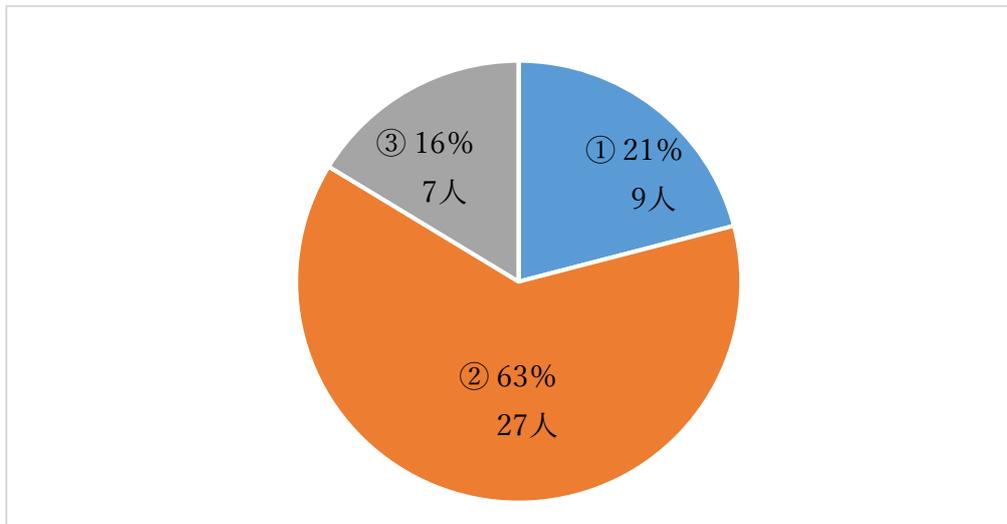
その他

- ・ テレビなどの情報
- ・ 自然保護を学ぶときに、保護林の言葉に触れていました。
- ・ 県の森林審議委員をしていたため、会議で知った

問Ⅱ-5 九州の世界自然遺産（「屋久島」、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」（候補地））内の国有林や「保護林」については、どのような考え方

で管理していくべきだと思いますか。

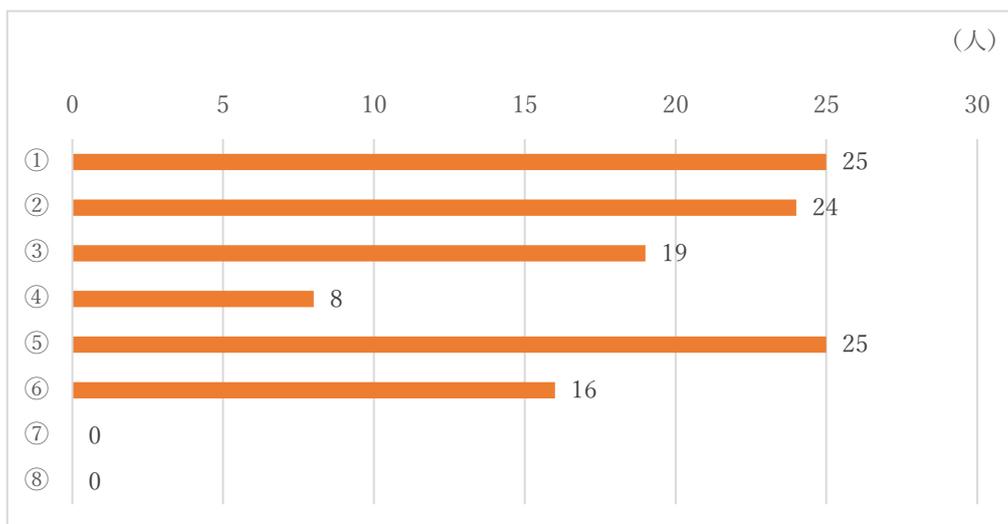
- ① 貴重な森林生態系を厳格に保護するため、人の入り込みや人為的行動を規制して管理すべき
- ② 貴重な森林生態系を厳格に保護する区域と、保護を図りつつ森林に親しむことのできる区域に分けて管理すべき
- ③ 地域の重要な観光資源として位置づけ、積極的に森林に親しめるように管理すべき
- ④ その他



問Ⅱ-6 世界自然遺産や「保護林」を管理するにあたって、九州森林管理局や森林管理署にどのような役割を期待されますか。（最大3つまで回答可）

- ① 世界自然遺産や「保護林」の自然に親しむ機会の提供
- ② 森林環境教育などによる森林の大切さの啓発活動
- ③ 登山者などへの利用ルールやマナーの指導及び普及啓発
- ④ 看板の設置や踏み荒らしを防止する木道などの整備
- ⑤ 貴重な野生動植物の保護と管理
- ⑥ 利用者の過度の増加・集中による森林被害の防止（入山制限など）
- ⑦ 特にない

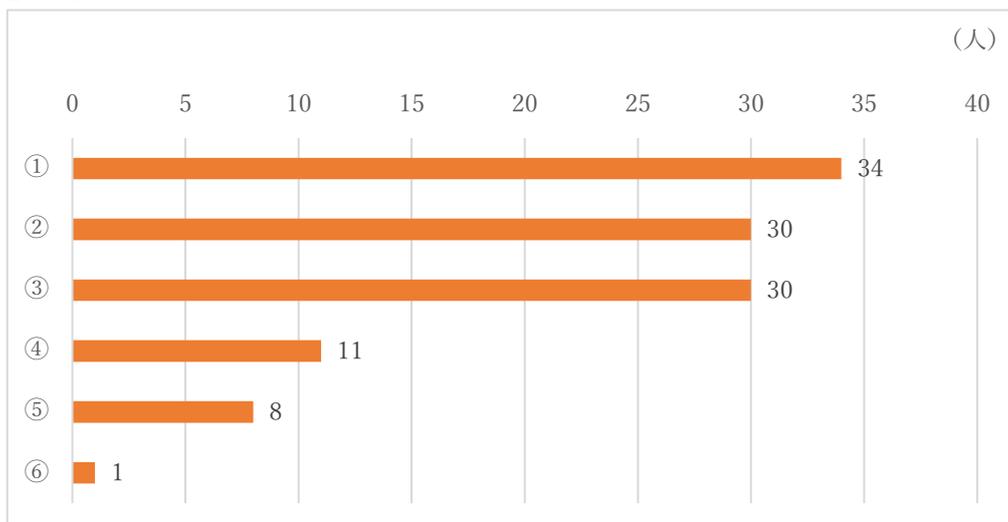
⑧ その他



Ⅲ 情報発信について

問Ⅲ-1 普段どのような情報媒体を利用されますか。(最大3つまで回答可)

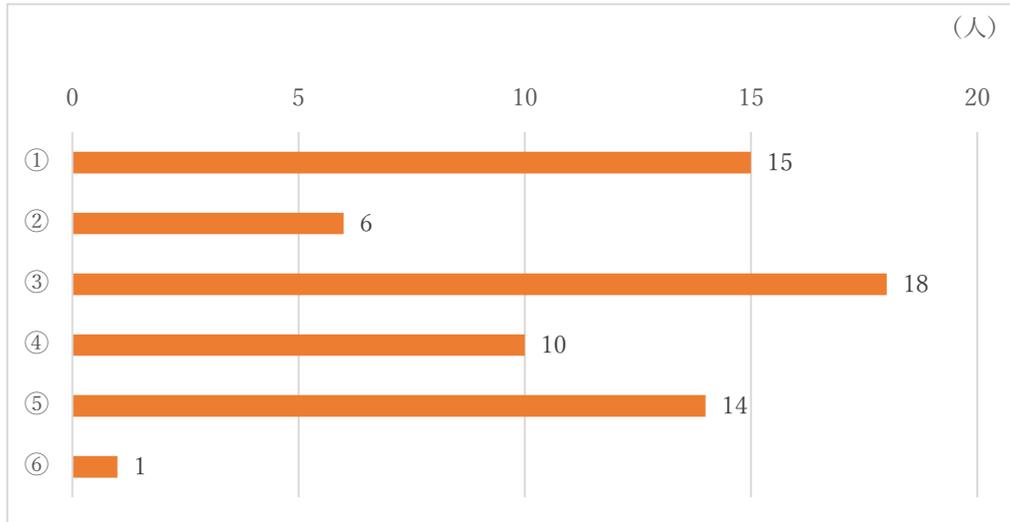
- ① インターネット
- ② テレビ
- ③ 新聞
- ④ ラジオ
- ⑤ 雑誌
- ⑥ その他



問Ⅲ-2 普段、どのようなSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービスの略。インターネット上で人との交流を可能にするサービスのこと）を利用されますか。（

最大3つまで回答可)

- ① フェイスブック
- ② インスタグラム
- ③ ユーチューブ
- ④ ツイッター
- ⑤ 使っていない
- ⑥ その他



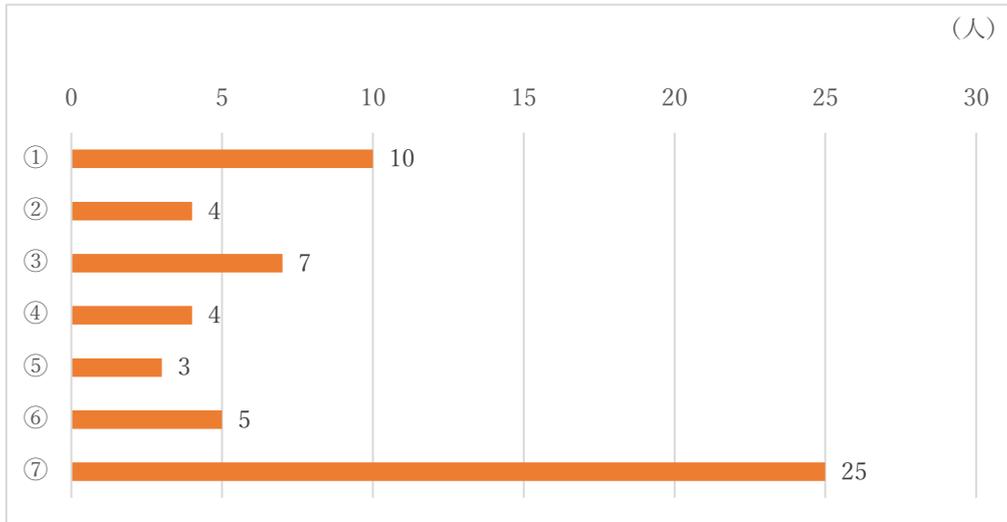
その他

- ・ LINE

問Ⅲ-3 農林水産省や林野庁では、SNSを使って広報活動を行っていますが、ご存じのものはありますか。(複数回答可)

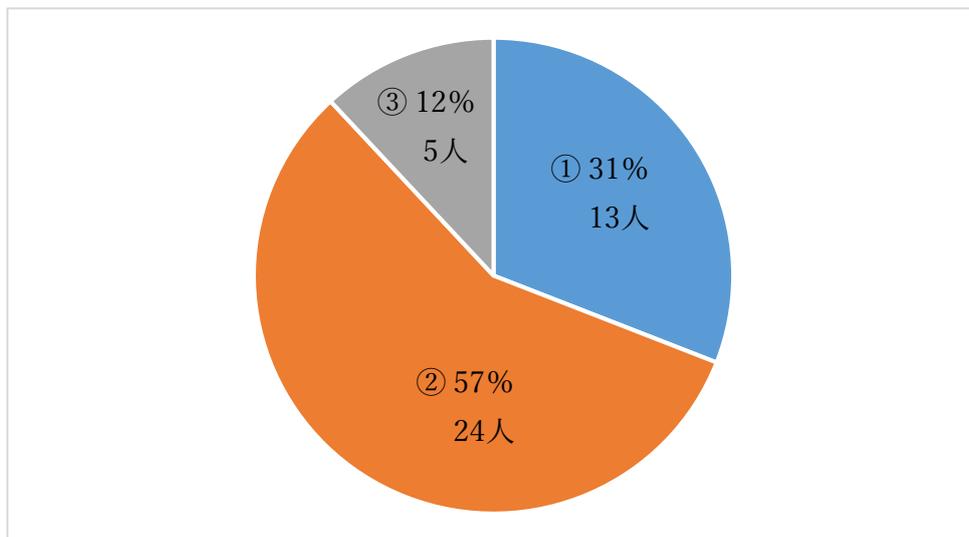
- ① 農林水産省 フェイスブック
- ② 農林水産省 インスタグラム
- ③ 農林水産省 ユーチューブ
- ④ 農林水産省 ツイッター
- ⑤ 農林水産省 クックパッド
- ⑥ 林野庁 フェイスブック

⑦ 知っているものはない



問Ⅲ-4 林野庁や九州森林管理局のホームページはご存じでしたか。

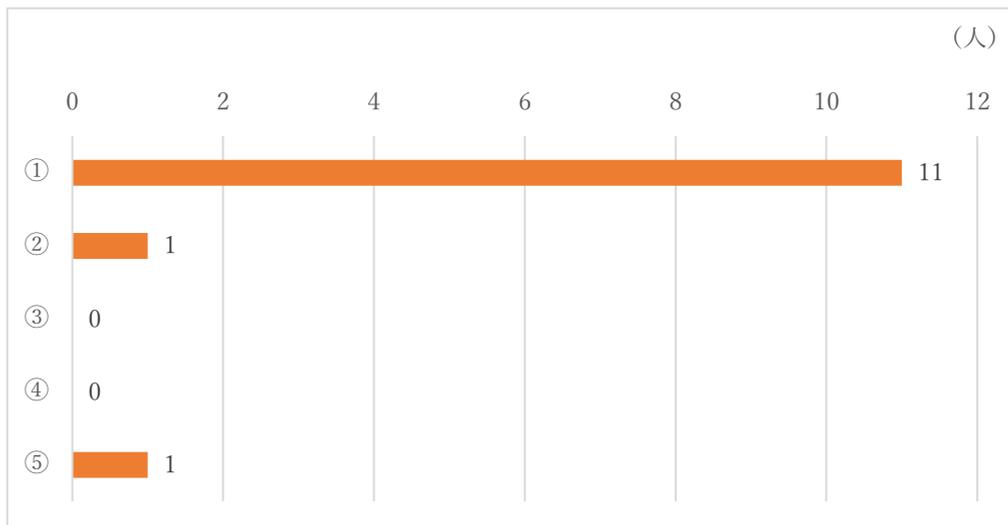
- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った
- ③ 知らなかった



問Ⅲ-5 問Ⅲ-4で①と答えた方にお聞きします。どこでお知りになりましたか。

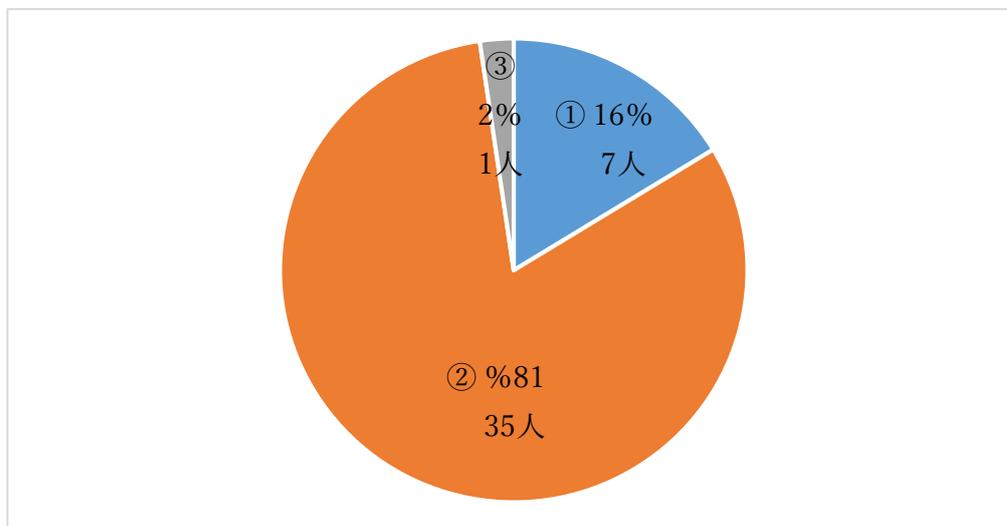
- ① 森林の情報を調べているとき
- ② 家族・友人から紹介されて
- ③ 日頃から国有林を利用しているため
- ④ 森林管理局や森林管理署に行ったとき

⑤ その他



問Ⅲ-6 九州森林管理局のパンフレットはご存じでしたか。（昨年6月に送付しました「九州の国有林」など）

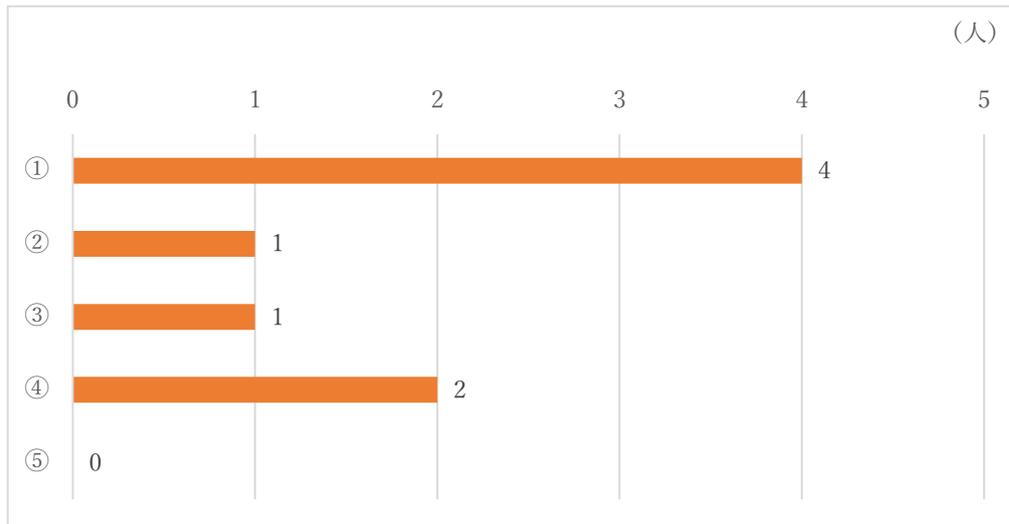
- ① モニターになる前から知っていた
- ② モニターになってから知った
- ③ 知らなかった



問Ⅲ-7 問Ⅲ-6で①と答えた方にお聞きします。どこでお知りになりましたか。

- ① 森林の情報を調べているとき
- ② 家族・友人から紹介されて
- ③ 日頃から国有林を利用しているため
- ④ 森林管理局や森林管理署に行ったとき

⑤ その他



問Ⅲ－8 国有林の情報発信についてご意見があればご記入ください。

- ・パンフレットの内容がいまいち堅苦しいので、もっと身近に感じる冊子を作成してほしい。また、知人・友人等に国有林、レクリエーションの森等について聞いても、知らない者がほとんどである。もっと、広報に力を入れてはどうか。
- ・問3-3の設問を見て、初めて農林水産省のユーチューブを見ました。担当の方に、情報発信してほしい観光地を話題に取り上げてもらったら、皆さんが関心を持って下さるのでは。
- ・国有林の美しい景色や活動を動画で配信したり、木工製品を販売する展示会など企画しては如何でしょうか。
- ・私は、インスタで北海道自然散策のススメ?自然大国北海道?さんをフォローしていますが、色々な自然や昆虫・植物のフォトが美しく好きです。（私は、Facebookはやってないが、インスタはやってる。）農林水産省はインスタはあるけど、林野庁のインスタは無いみたいですね。各県の素敵な場所をインスタでも発信して欲しいです。
- ・宿泊体験学習の実施
- ・林業は第一次産業の一つです。世界の林業に対する取り組みの変わりつつあります。日本の重要な産業の一つとして育て上げていく必要があると思います。同封の「レクリエーションの森」参考になりました。多くの人の目に触れる場所にあるとよいと思いました。
- ・毎月送っていただいている情報誌や資料はどれも分かりやすく見ていて楽しいです。でも森林モニターになっていなかったら知ることはなかったと思います。内容は今

のままで十分に感じますが、もっと宣伝や周知されるといいと思います。

- ・ 国有林でのイベントの催しなどすべての情報ツールを使い、発信して欲しい。趣味の野鳥観察に有意義な情報も欲しいです。
- ・ 利用年齢が偏在していると考えられるSNSばかりでなく、テレビや新聞など年齢を問わずに普遍的に利用されているメディアの積極的な利用も必要であると思われます。
- ・ もう少しくだけた感じのツイッターがあってもいいかもしれません。かわいい生き物をフューチャーしたりして。
- ・ とても良いしこれからもどんどん発信して行って下さい
- ・ 小中学校への情報発信を増やす
- ・ 必要に応じてその都度、農水省や林野庁、九州森林管理局HPまたWebなどを利用してきたので、不便はありませんでした。そんなことで特に意見はありません。
- ・ 10年前まで40年間、木造住宅の設計を仕事にしていました。ほぼ外材の構造材を使用してきましたから、国内の森林に目が届いていませんでした。仕事を退職する5年程度杉材をプレカットして構造材に始めて、どこの木でどの様に運んできたのか、在庫が充分なのか、加工工場は精度が高いのかと気になっていました。国内産の方が、納入に対して心配が無かったと記憶しています。需要と供給のバランス、と価格の安定は重要と思っています。
- ・ SNSで、視覚で訴える情報発信が良いと思います
- ・ sns映えするスポットを紹介して
- ・ その土地の国有林がどのような状況でどのような利用・活用をされているのか登山者などにパンフレットの配布をしてはどうか。
- ・ SNS等は使用することができないので、新聞、ラジオ、テレビ等でも知る事ができる様にしてください。
- ・ 全国の市立・県立図書館・全国の大学・短大・専門学校図書室に毎月一部送付してあると思いますが、もしも送付していないのであれば送付されたいかがでしょうか。
- ・ #を増やして拡散するようにしてはどうか
- ・ せっかくなのでもう少し情報を細かく発信して知りたい。
- ・ 過度な情報発信は控えた方が良くと思う。インスタ映えや興味本位等、本当に自然を大切にしようと思っている人は少ない情報でもわかります。マスコミやSNSでブームや評判になってせっかくの自然が破壊されることはあってはなりません。静かに見守ってほしいです。
- ・ パワースポットの紹介各県ごとに、国有林の情報発信をしてみても？ SNSも大切だ

と思うが、使えない人もいるので、道の駅などにチラシなどをおいてはどうか。(ペーパーレスの時代ですが、あえてペーパーで)

- 九州森林管理局からの「通信」をじっくり読みました。日本の森林を今後も見守っていきたいです。
- 過度に宣伝すると人が集まりすぎてしまい、ゴミ等の問題が発生する可能性があるの
で、訪問時のルールやゴミの持ち帰りを強く発信してほしいです。
- 公民館や支所にレクリエーションの森の季節ごとにパンフ等を置いてくれたらいいな
と。
- 教育施設等での講演会や研修会。興味のある人は私の知る限り多いと思います。
-